

令和8年度年間授業計画教科理科科目物理

教科:理科科目:物理単位数:4単位

対象学年組:第3学年

教科担当者:	理選12佐藤	理選34佐藤	理選56谷治	自選123佐藤	自選456谷治		
使用教科書:	高等学校 物理 (第一学習社)						

教科	理科	の目標:
【知識及び技能】	物理の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けようとする。	
【思考力、判断力、表現力等】	観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。	
【学びに向かう力、人間性等】	物理的な事象・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	

科目	物理	の目標:
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常生活や社会との関連を図りながら、物体の運動と様々なエネルギーについて理解するとともに、科学技術者として必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。	観察、実験及び問題演習を行い、物理学的に探究する力を養い、科学技術者として必要となる思考力・判断力・表現力を育成する。	物体の運動と様々なエネルギーに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養い、科学技術者として必要となる能動的な学習姿勢を育成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	単元 1 平面運動と放物運動	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	平面運動と放物運動について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付ける。	平面運動と放物運動について理解させる。	平面運動と放物運動について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付けている。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	10
	実験等を通して平面運動と放物運動について探究し、得た知見を他者と共有できるようにする。	教科書、物理重要問題集(数研出版)、セミナー物理基礎+物理(第一学習社)	実験等を通して平面運動と放物運動について探究し、得た知見を表現できている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
	平面運動と放物運動の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究する。	カメラ機能や関数電卓、表計算、調べ学習等	平面運動と放物運動の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究しようとする。				
	単元 2 剛体のつりあい	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	剛体のつりあいについて理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付ける。	剛体にはたらく力とその合力・剛体の重心とつりあいについて理解させる。	剛体のつりあいについて理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付けている。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	11
	実験等を通して剛体のつりあいについて探究し、得た知見を他者と共有できるようにする。	教科書、物理重要問題集(数研出版)、セミナー物理基礎+物理(第一学習社)	実験等を通して剛体のつりあいについて探究し、得た知見を表現できている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
	剛体のつりあいの学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究する。	カメラ機能や関数電卓、表計算、調べ学習等	剛体のつりあいの学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究しようとする。				
	単元 3 運動量の保存	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	運動量の保存について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付ける。	運動量と力積・運動量保存則・反発係数について理解させる。	運動量の保存について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付けている。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	11
	実験等を通して運動量の保存について探究し、得た知見を他者と共有できるようにする。	教科書、物理重要問題集(数研出版)、セミナー物理基礎+物理(第一学習社)	実験等を通して運動量の保存について探究し、得た知見を表現できている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
	運動量の保存の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究する。	カメラ機能や関数電卓、表計算、調べ学習等	運動量の保存の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究しようとする。				
	定期考査(第1学期中間考査)/返却と解説			○	○		1
	単元 4 円運動と単振動	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	円運動と単振動について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付ける。	円運動、慣性力、単振動、万有引力について理解させる。	円運動と単振動について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付けている。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	9
	実験等を通して円運動と単振動について探究し、得た知見を他者と共有できるようにする。	教科書、物理重要問題集(数研出版)、セミナー物理基礎+物理(第一学習社)	実験等を通して円運動と単振動について探究し、得た知見を表現できている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
	円運動と単振動の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究する。	カメラ機能や関数電卓、表計算、調べ学習等	円運動と単振動の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究しようとする。				
	単元 5 気体の性質と分子の運動	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	気体の性質と分子の運動について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付ける。	気体の法則、気体の分子運動、内部エネルギーと仕事について理解させる。	気体の性質と分子の運動について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付けている。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				

令和8年度年間授業計画教科理科科目物理

教科:理科科目:物理単位数:4単位

対象学年組:第3学年

教科担当者:	理選12佐藤	理選34佐藤	理選56谷治	自選123佐藤	自選456谷治		
使用教科書:	高等学校 物理 (第一学習社)						

教科	理科	の目標:
【知識及び技能】	物理の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けようとする。	
【思考力、判断力、表現力等】	観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。	
【学びに向かう力、人間性等】	物理的な事象・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	

科目	物理	の目標:
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常生活や社会との関連を図りながら、物体の運動と様々なエネルギーについて理解するとともに、科学技術者として必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。	観察、実験及び問題演習を行い、物理学的に探究する力を養い、科学技術者として必要となる思考力・判断力・表現力を育成する。	物体の運動と様々なエネルギーに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養い、科学技術者として必要となる能動的な学習姿勢を育成する。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
実験等を通して気体の性質と分子の運動について探究し、得た知見を他者と共有できるようにする。	教科書、物理重要問題集(数研出版)、セミナー物理基礎＋物理(第一学習社)	実験等を通して気体の性質と分子の運動について探究し、得た知見を表現できている。	○	○	○	9
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
気体の性質と分子の運動の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究する。	カメラ機能や関数電卓、表計算、調べ学習等	気体の性質と分子の運動の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究しようとする。				
単元6 波の性質	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
波の性質について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付ける。	正弦波、波の伝わり方について理解させる。	波の性質について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
実験等を通して波の性質について探究し、得た知見を他者と共有できるようにする。	教科書、物理重要問題集(数研出版)、セミナー物理基礎＋物理(第一学習社)	実験等を通して波の性質について探究し、得た知見を表現できている。	○	○	○	10
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
波の性質の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究する。	カメラ機能や関数電卓、表計算、調べ学習等	波の性質の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究しようとする。				
定期考査(第1学期期末考査)/返却と解説			○	○		1
単元7 音波	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
音波について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付ける。	音の伝わり方、ドップラー効果について理解させる。	音波について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
実験等を通して音波について探究し、得た知見を他者と共有できるようにする。	教科書、物理重要問題集(数研出版)、セミナー物理基礎＋物理(第一学習社)	実験等を通して音波について探究し、得た知見を表現できている。	○	○	○	13
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
音波の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究する。	カメラ機能や関数電卓、表計算、調べ学習等	音波の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究しようとする。				
単元8 光波	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
光波について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付ける。	光の性質、レンズ、回折と干渉について理解させる。	光波について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
実験等を通して光波について探究し、得た知見を他者と共有できるようにする。	教科書、物理重要問題集(数研出版)、セミナー物理基礎＋物理(第一学習社)	実験等を通して光波について探究し、得た知見を表現できている。	○	○	○	13
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
光波の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究する。	カメラ機能や関数電卓、表計算、調べ学習等	光波の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究しようとする。				
単元9 電場と電位	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
電場と電位について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付ける。	静電気力、電場、電位について理解させる。	電場と電位について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付けている。				
【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
実験等を通して電場と電位について探究し、得た知見を他者と共有できるようにする。	教科書、物理重要問題集(数研出版)、セミナー物理基礎＋物理(第一学習社)	実験等を通して電場と電位について探究し、得た知見を表現できている。	○	○	○	14
【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用(場面)	【学びに向かう力、人間性等】				
電場と電位の学習を行う際、見通しをもった取り組みや	カメラ機能や関数電卓、表計算、調べ学習等	電場と電位の学習を行う際、見通しをもった取り組み				

令和8年度年間授業計画教科理科科目物理

教科：理科科目：物理単位数：4単位

対象学年組：第3学年

教科担当者：	理選12佐藤	理選34佐藤	理選56谷治	自選123佐藤	自選456谷治		
使用教科書：	高等学校 物理（第一学習社）						

教科	理科	の目標：
【知識及び技能】	物理の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けようとする。	
【思考力、判断力、表現力等】	観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。	
【学びに向かう力、人間性等】	物理的な事物・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	

科目	物理	の目標：
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常生活や社会との関連を図りながら、物体の運動と様々なエネルギーについて理解するとともに、科学技術者として必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。	観察、実験及び問題演習を行い、物理学的に探究する力を養い、科学技術者として必要となる思考力・判断力・表現力を育成する。	物体の運動と様々なエネルギーに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養い、科学技術者として必要となる能動的な学習姿勢を育成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
2 学 期	振り返りを行うなど、主体的に探究する。	カメラ機能や関数電卓、表計算、調べ学習等	や振り返りを行うなど、主体的に探究しようとする。				
	定期考査（第2学期中間考査）/返却と解説			○	○		1
	単元10電流	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。	○	○	○	8
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	電流について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付ける。	電流と抵抗、直流回路、半導体について理解させる。	電流について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付けている。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】				
	実験等を通して電流について探究し、得た知見を他者と共有できるようにする。	教科書、物理重要問題集(数研出版)、セミナー物理基礎＋物理(第一学習社)	実験等を通して電流について探究し、得た知見を表現できている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	電流の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究する。	カメラ機能や関数電卓、表計算、調べ学習等	電流の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究しようとする。				

令和8年度年間授業計画教科理科科目物理

教科：理科科目：物理単位数：4単位

対象学年組：第3学年

教科担当者：	理選12佐藤	理選34佐藤	理選56谷治	自選123佐藤	自選456谷治		
使用教科書：	高等学校 物理（第一学習社）						

教科	理科	の目標：
【知識及び技能】	物理の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けようとする。	
【思考力、判断力、表現力等】	観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。	
【学びに向かう力、人間性等】	物理的な事象・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	

科目	物理	の目標：
【知識及び技能】	日常生活や社会との関連を図りながら、物体の運動と様々なエネルギーについて理解するとともに、科学技術者として必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。	【思考力、判断力、表現力等】 観察、実験及び問題演習を行い、物理学的に探究する力を養い、科学技術者として必要となる思考力・判断力・表現力を育成する。
		【学びに向かう力、人間性等】 物体の運動と様々なエネルギーに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養い、科学技術者として必要となる能動的な学習姿勢を育成する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
	単元11電流と磁場	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	電流と磁場について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付ける。	磁場、電流が作る磁場、電流が磁場から受ける力、ローレンツ力について理解させる。	電流と磁場について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付けている。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	8
	実験を通して電流と磁場について探究し、得た知見を他者と共有できるようにする。	教科書、物理重要問題集(数研出版)、セミナー物理基礎＋物理(第一学習社)	実験を通して電流と磁場について探究し、得た知見を表現できている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	電流と磁場の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究する。	カメラ機能や関数電卓、表計算、調べ学習等	電流と磁場の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究しようとする。				
	単元12電磁誘導と交流	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	電磁誘導と交流について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付ける。	電磁誘導、自己誘導と相互誘導、交流、電磁波について理解させる。	電磁誘導と交流について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付けている。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	8
	実験を通して電磁誘導と交流について探究し、得た知見を他者と共有できるようにする。	教科書、物理重要問題集(数研出版)、セミナー物理基礎＋物理(第一学習社)	実験を通して電磁誘導と交流について探究し、得た知見を表現できている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	電磁誘導と交流の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究する。	カメラ機能や関数電卓、表計算、調べ学習等	電磁誘導と交流の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究しようとする。				
	定期考査（第2学期期末考査）/返却と解説			○	○		1
	単元13電子と光	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	電子と光について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付ける。	電子、光の粒子性、X線、粒子の波動性について理解させる。	電子と光について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付けている。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	6
	実験を通して電子と光について探究し、得た知見を他者と共有できるようにする。	教科書、物理重要問題集(数研出版)、セミナー物理基礎＋物理(第一学習社)	実験を通して電子と光について探究し、得た知見を表現できている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	電子と光の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究する。	カメラ機能や関数電卓、表計算、調べ学習等	電子と光の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究しようとする。				
3 学 期	単元14原子と原子核	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	原子と原子核について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付ける。	原子の構造、原子核と放射線、核反応とエネルギー、素粒子と宇宙について理解させる。	原子と原子核について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付けている。				
	【思考力、判断力、表現力】	・教材	【思考力・判断力・表現力】	○	○	○	5
	実験を通して原子と原子核について探究し、得た知見を他者と共有できるようにする。	教科書、物理重要問題集(数研出版)、セミナー物理基礎＋物理(第一学習社)	実験を通して原子と原子核について探究し、得た知見を表現できている。				
	【学びに向かう力、人間性等】	・一人1台端末の活用（場面）	【学びに向かう力、人間性等】				
	原子と原子核の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究する。	カメラ機能や関数電卓、表計算、調べ学習等	原子と原子核の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究しようとする。				
	単元15物理学が築く未来	指導項目に対し、次の教材等を活用する。	次の観点別評価規準に従い評価する。				
	【知識及び技能】	・指導事項	【知識及び技能】				
	物理学が築く未来について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付ける。	透視技術・重力波・光格子時計・人工知能・20世紀の物理について理解させる。	物理学が築く未来について理解し、科学的に探究に必要な実験に関する技能を身に付けている。				

令和8年度年間授業計画教科理科科目物理

教科：理科科目：物理単位数：4単位

対象学年組：第3学年

教科担当者：	理選12佐藤	理選34佐藤	理選56谷治	自選123佐藤	自選456谷治		
使用教科書：	高等学校 物理（第一学習社）						

教科	理科	の目標：
【知識及び技能】	物理の基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する技能を身に付けようとする。	
【思考力、判断力、表現力等】	観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。	
【学びに向かう力、人間性等】	物理的な事象・現象に主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。	

科目	物理	の目標：
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
日常生活や社会との関連を図りながら、物体の運動と様々なエネルギーについて理解するとともに、科学技術者として必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。	観察、実験及び問題演習を行い、物理学的に探究する力を養い、科学技術者として必要となる思考力・判断力・表現力を育成する。	物体の運動と様々なエネルギーに主体的に関わり、科学的に探究しようとする態度を養い、科学技術者として必要となる能動的な学習姿勢を育成する。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
【思考力、判断力、表現力】 実験等を通して物理学が築く未来について探究し、得た知見を他者と共有できるようにする。	・教材 教科書、物理重要問題集(数研出版)、セミナー物理基礎＋物理(第一学習社)	【思考力・判断力・表現力】 実験等を通して物理学が築く未来について探究し、得た知見を表現できている。	○	○	○	1
【学びに向かう力、人間性等】 物理学が築く未来の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究する。	・一人1台端末の活用（場面） カメラ機能や関数電卓、表計算、調べ学習等	【学びに向かう力、人間性等】 物理学が築く未来の学習を行う際、見通しをもった取り組みや振り返りを行うなど、主体的に探究しようとする。				
定期考査（学年末考査）/返却と解説			○	○		